

確かな学びと豊かな心・健やかな体をはぐくむ 学校力向上プラン【学校評価書】

2025.5.12

堺市立若松台学校
校長 古橋 章秀

中学校区におけるめざす子ども像

- ・学んだことを人生や社会に生かそうとする生徒
- ・実際の社会や生活で生きて働く知識・技能を備えた生徒
- ・自ら学び続け未知の状況にも対応できる生徒

令和7年度 重点目標

急激に変化する時代を生きる子どもたちに必要な資質・能力を育み、子どもたちの可能性を引き出すため、これからの堺の学びとして、「令和の日本型学校教育」である多様な子どもたちを誰一人取り残すことなく育成する「個別最適な学び」と、子どもたちの多様な個性を最大限に生かす「協働的な学び」の一体的な充実を目指す。【学校組織としての重点目標】①主体的・協働的な学びを通して「総合的な学力」を育む学校。②多様性を認め、一人ひとりの個性を尊重する学校。③子どもの発達段階に応じて一貫した教育を行う学校。④チーム力を発揮し、家庭・地域・関係機関とともに子どもを育てる学校。⑤いじめの未然防止・早期発見・早期対応に真摯に取り組み、早期解決を図る学校。

「確かな学び」の現状

令和6年度、生徒においては、前年度に引き続き落ち着いた態度で授業に臨む姿勢が見られた。教員は、生徒が自ら学びを進める姿を想像し、なぜ学ぶのか、何を学ぶのか、どのように学ぶのかを生徒自身が考えられるように、生徒が自分に合った学習材や学習方法、学習時間などを選択できるように配慮している。また、少人数授業においては、生徒の学習状況に応じて効果的に実施することで、個に応じたきめ細やかな指導に取り組んでいる。令和7年度においても引き続き、生徒の落ち着いた授業態度を維持し、教員においては、生徒の実態に応じた創意工夫した指導を行っていきたい。

「豊かな心・健やかな体」の現状

「いじめはどんな理由があってもいけないことだと思う」、「人の気持ちかわかる人間になりたい」、「人の役に立つ人間になりたい」、「学校のルールを守って、責任ある行動をとっている」という肯定回答はいずれも全校生徒の大半に達し、本校の様子をそのまま表しているような結果となった。加えて、学年が上がるにつれ、その場の状況を判断できるようになり、上級生としての意識の高まりが見られた。近年、全国的に猛暑日が多く見られるようになっており、学校行事においては、水分補給などの熱中症対策の意識を高めている。

大項目	中項目	具体目標	具体的な取組 (●重点とする取組、★中学校区での取組)	判断基準 (評価のものさし)	評価方法	評価時期	進捗確認 (～11月)	達成状況(年度末)	
								自己評価	学校関係者評価
確かな学び	基礎力の定着	基本的な知識・技能の定着 および教科学力の向上	・3年生数学、1年生英語を年間通じて少人数授業。 ・学校群としての活動として小学校教諭が2年生の数学授業に参加し、生徒を側面支援する。	定期テスト等の得点推移	定期テスト等 少人数授業 アンケート	年度末			
			●タブレット端末の活用をはじめ、それぞれの授業において、教材や教え方を工夫する。	学校アンケートの プラス(肯定)評価	生徒用学校 アンケート	年度末			
	授業改善	生徒が主体的に取り組む 授業づくり	●少人数授業をはじめ、学びのコンパスに基づき、 小中9年間を見通した授業づくりを行う	80%以上…A評価(4・5) 80～30%…B評価(3・2) 30%以下…C評価(1)	CBT調査	年度末			
			●主体的、対話的で深い学びにつながる授業として、 問題解決的学習やグループ活動に取り組む。 ・教員の授業力向上を目的として、参観授業や研究授業を計画的に推進する。	研修の進捗状況	職員用学校 アンケート	年度末			
豊かな心 健やかな体	秩序と圧迫感ある 学びの場づくり	自己肯定感の向上および 将来設計と向上心の育成	●挨拶や返事などの基本的な生活習慣を励行する。	学校アンケートの プラス(肯定)評価 80%以上…A評価(4・5) 80～30%…B評価(3・2) 30%以下…C評価(1)	生徒用学校 アンケート	年度末			
			・委員会活動等を中心に生徒が活躍できる場を増やす。			年度末			
			・学年ごとに生徒の成長に合わせたキャリア教育推進。			年度末			
	豊かな人権感覚と 道徳性の育成	いじめのない 明るく元気で仲の良い 人間関係の育成	●生徒理解、生徒間交流の見守りとお互いの人間関係 育成を目的に、教員と生徒との接点を増やし、いじ めのない明るい学校づくりに取り組む。	C B T 調査	年度末				
・道徳教育を着実に積み重ね、命の大切さや人権の大 切さ、社会のルールについて学ぶ機会を作る。			年度末						
独自の取組	地域・家庭への 適切な情報発信	学校運営や教育活動が 保護者や地域に見える 「開かれた学校」「信頼さ れる学校」づくりの推進	●学校WEBページの更新、通信類の発行、メール発信 を通して、学校の情報を保護者・地域に伝達する。	学校アンケートの プラス(肯定)評価 80%以上…A評価(4・5) 80～30%…B評価(3・2) 30%以下…C評価(1)	生徒用学校 アンケート C B T 調査 保護者用学校 アンケート	年度末			
			・授業参観、体育大会、文化活動発表会、オープンス クール、教育講演会、PTA活動など、保護者や地 域の方が来校する機会を設け、開かれた学校にする。			年度末			